

2021年2月12日
東京海上日動火災保険株式会社

株式会社ミライロとの資本業務提携について

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 広瀬 伸一、以下「当社」)は、株式会社ミライロ(代表取締役社長 垣内 俊哉、以下「ミライロ」)と資本業務提携いたしましたので、お知らせをいたします。

1. 資本業務提携の背景

近年、多様な人材・価値観を受容する共生社会作りなど、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)領域に対する社会的な認識が高まっています。

当社グループでは、国内外で働く約4万人のグループ社員が、性別、年齢、国籍、障がいの有無等にかかわらず、自らの能力を最大限発揮し、活躍できる世界規模でのD&Iを推進していくことをダイバーシティポリシーで掲げています。また、すべての人々の社会的、経済的な包含を促進するため、共生社会をめざして、高齢者、盲ろう者、障がい者アスリート等を支援する活動を、世界各地の社員が主体的に取り組んでいます。

当社は、「お客様や地域社会の“いざ”をお守りする」という当社パーパス(存在意義)の実現に向けて、D&I領域における社会課題解決を図るとともに、障がい者等のQuality of Lifeの向上に貢献し、誰もが安心・安全・快適に暮らし、多様な自己実現ができる共生社会作りをめざしています。

ミライロは、「バリア(障がい)をバリュー(価値)に変える(バリアバリュー)」を企業理念として掲げ、様々なユニバーサルデザインに関するサービスを事業として展開しています。具体的には、障がい者等が抱える「意識の壁」「環境の壁」「情報の壁」をそれぞれ解消するために、ミライロID(電子障がい者手帳)、ユニバーサルマナー研修・検定、ミライロ・コネクト(遠隔手話通訳サービス等)、ミライロ・アーキテクチャー(設計・改修時のユニバーサルデザイン監修)等といった多様なユニバーサルデザインに関するソリューションを提供しています。

今般、当社はD&I領域における新たなイノベーションを一層進めるために、障がい者等の生活支援に高度な知見・ノウハウ、サービス、ネットワークを有するミライロとの資本業務提携を締結しました。

2. 取組み概要

当社とミライロは戦略的パートナーシップに基づき、「社会課題×DX」をテーマとして、障がい者等の生活支援に関して、最先端のテクノロジーを活用した新たなデジタルソリューションを共同で開発・展開してまいります。

【具体的な取組み】

- 安心・安全に暮らせる災害に強いレジリエントな街づくりを実現するための防災・減災サービス
- いきいきと健康的に働き自己実現できるサステナブルな社会を実現するための企業向けサービス
- バリアフリーに移動し自己実現可能な社会の実現をめざした移動・モビリティサービス
- 障がい者の知見を集めたデータ等を活用した企業向けのコンサルティングサービス
- デジタルプラットフォームを通じた保険商品の提供等

こうした取組みを通じて地域・社会を支え、安心・安全でサステナブルな未来の創造に取り組んでまいります。

株式会社ミライロの概要

(1)社名	株式会社ミライロ
(2)本社所在地	大阪府大阪市淀川区西中島 3-8-15 新大阪松島ビル 8F
(3)代表	代表取締役社長 垣内 俊哉
(4)主な事業内容	1. 法人や自治体に向けたユニバーサルデザインのソリューション提供 2. 障がい者に向けたデジタルプラットフォーム「ミライロ ID」の運営
(5)従業員数	54人(2020年12月31日)
(6)設立年	2010年(平成22年)6月

以上